

# 題に目を向けてみよう

## HIV感染者等の人権



病気と闘う感染者や患者が、病気への誤った認識から差別や偏見に苦しまないよう、1人ひとりが正しい知識を持ちましょう。

## アイヌの人々の人権



アイヌ民族であることを理由に、差別や偏見が依然として存在しています。民族固有の豊かな文化や伝統をもつアイヌの人々への理解を深めましょう。

## インターネットによる人権侵害



匿名性や情報発信のしやすさから、他人を誹謗中傷する書き込みやネットいじめなどが発生しています。表現の自由に配慮しながら、インターネットを正しく利用しましょう。

## 北朝鮮当局による拉致問題

北朝鮮によって多くの日本人が不当に連れ去られ、安否のわからない状態が続いています。拉致問題は国家主権に関わる問題であるとともに自由を奪う深刻な人権侵害であるという認識と関心を持ちましょう。

## 性的マイノリティ(LGBT)への理解



性的指向が多様であったり、心の性と身体の性が一致せず違和感を持つことへの偏見により、社会生活の中で差別を受けています。性の多様性を認め、正しく理解しましょう。

## さまざまな人権問題

ほかにも、犯罪被害者やその家族、刑を終えて出所した人、災害時における被災者、ホームレスなどの人権への配慮や個人のプライバシーの保護など、新たな人権問題が主張されるようになってきています。

○ 月 × 日 (△)

日直

伊奈ローズくん  
伊奈ローズちゃん

### 人権豆知識



ご存知ですか?  
リボンの色に込められた思い

これらのリボンはさまざまな人権課題や運動への支援や賛同の意思を示す象徴として使われています。

### 北朝鮮による拉致被害者の救出



ブルーリボン

北朝鮮に拉致された日本人の救出を目的とした運動のシンボルマークで、拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示として使用されています。青色は、日本と北朝鮮との間を隔てる日本海と、再会の時を願い見上げる空の色を表しています。

### エイズ患者への理解と支援



レッドリボン

エイズにより亡くなった方への追悼と、エイズとともに生きる人々への理解と支援を表し、偏見や差別をしないという意思を示すものです。

### 障がいのある人との共生



イエローリボン

日本が批准した「障害者権利条約」の周知と、障がいの有無にかかわらず、誰もが自分らしく力を発揮できる共生社会の実現を目的とした運動のシンボルマークです。

### 子ども虐待のない社会の実現



オレンジリボン

子ども虐待防止を訴える運動のシンボルマークで、オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています。一人ひとりが子育てに対して優しい気持ちを持つことで、子ども虐待のない社会の実現を目的としています。

### 女性に対する暴力行為の根絶



パープルリボン

女性への暴力(DV)やストーカー行為、セクハラなどの人権を侵害するさまざまな暴力行為の根絶を訴えるものです。

## 2時間目

# さまざまな人権課

### 女性の人権



男女の役割の固定化や暴力(DV)、セクハラ、ストーカー行為などが社会問題となっています。互いの立場を尊重し、協力し合うことが大切です。

### 子どもの人権



いじめや虐待など、子どもの人権をめぐる問題は多様化しています。子どもが安心して成長していくために、家庭や地域に加え、教育・福祉・保健などの関係機関と連携していくことが重要です。

### 高齢者の人権



高齢者への就職差別や虐待などが増えています。誰もが安心して年を重ねていける地域をつくりましょう。

### 障がいのある人の人権



日常生活の中にある物理的・心理的障壁により、自立と社会参加が阻まれることがあります。障がいがあることを理由に差別や特別視することはやめましょう。

※平成28年4月「障害者差別解消法」施行

### 同和問題（部落差別）

社会の歴史的発展の過程で作られた身分制度による、日本固有の人権問題です。同和地区(部落)に生まれ育ったという理由だけで就職や結婚を妨げたり、インターネット上で差別的な書き込みをしてはいけません。

※平成28年12月「部落差別解消推進法」施行

### 外国人の人権



外国人への嫌がらせや特定の外国籍の人々を排除しようとする差別的言動(ヘイトスピーチ)が社会問題となっています。文化の多様性を理解しましょう。

※平成28年6月「ヘイトスピーチ解消法」施行



私たち一人ひとりが生まれながらに等しく持っている、自分らしく自由に生きるための権利が「人権」です。守られているのが当たり前と思いがちですが、日常生活の中には人権に関わる課題が数多く存在しています。

「学ぶ・気づく・広げる 人権講座」では、このような分野別人権課題を取り上げ、みんなが幸せに生きていける社会の実現へ向けた人権教育に取り組んでいます。まずは、身の回りにある人権課題について知ることから始めてみましょう。